

造園芸術特論 (2単位)

担当者氏名 中嶋猛夫

◆学習・教育目標

人類の創出した文化、文明は各時代ごとにその時代の思想、価値観の影響を受け、具現化されている。そして、美術作品や庭園も同様で、その時代の都市や建築、住宅、社会システムと無縁では存在しえない。古今東西の造園芸術作品（庭園・公園ほか）を取り上げ、同時代の美術、都市、建築、社会システムとの関係性を明らかにし、その時代背景と社会のニーズを理解して、造園芸術の特質を学ぶ。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

都市 _____ 広場 _____ 建築 _____ 住宅 _____
 庭園 _____ 公園 _____ 美術作品 _____ 社会（システム、信仰） _____

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	古代ローマ時代の造園	ポンペイの庭園と都市とモザイク、壁画	初回は授業解説、と左記テーマ講義、 2回目以降は授業初めに前回の内容から指示された関連課題調査発表と左記テーマ講義。
2	西欧中世の造園	中世の庭園とキリスト教美術	
3	イスラムの造園	ビザンチンからイスラムの都市と文明と美術	
4	ルネサンスの造園	ルネサンスのフィレンツェの思想と美術と庭園	
5	バロックの造園	バロック、ロココの建築と美術と庭園	
6	古代日本の信仰、都市、造園	原始信仰と奈良の都	
7	平安時代の信仰、建築、造園	浄土信仰と寝殿造りとライフスタイル	
8	鎌倉室町の信仰、美術、造園	下克上と禅宗の美術と庭園	
9	安土桃山の文化と造園芸術	文化爛熟の美術と庭園	
10	江戸時代の生活、美術、造園	成熟と定型化の社会が作り出す美術と庭園	
11	アジアの文化と造園	中国と東南アジアの文化と庭園	
12	近代の市民社会と造園	市民社会の創り出した公園	
13	近代の市民生活と造園	都市労働者の住まいと庭園	
14	現代美術と造園	現代アートと多様な公共の場	
15	造園芸術/現代のニーズ	エコロジーと21世紀	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

授業時間内に適宜紹介。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

授業時間内に適宜紹介。

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

●毎週の課題調査内容：70%（14回） ●レポート：30%

◆その他受講上の注意事項

- ・質問等は原則的に事前に準備し、授業時間内にすませること。
- ・授業では開催中の芸術・デザイン関連のイベント・展示会・講演会などを紹介するので、時間を見つけて積極的な参加・見学・聴講が望まれる。